

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊川商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				目標①		目標②			
				指標	実績数値	達成率	指標	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②	目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者への経営基盤の安定強化に努める（経営、金融、税務、労務など経営上の諸問題や経営改善に対する指導）。創業・経営革新への積極的な支援を実施する。また、新型コロナウイルス被害や自然災害等、喫緊の課題に速やかに対処する。これらに対し、巡回及び窓口において相談・指導を行う。	①巡回・窓口指導件数 実績延べ 1,047事業所 実企業数 573事業所（内非会員） 延べ 186事業所 実企業数 107事業所 ②課題解決提案件数 実績：52件 ③経営革新計画承認件数 実績：9件	小規模事業者	巡回窓口指導延件数 (達成度 104.7%)	課題解決提案件数 (達成度 104.0%)	小規模事業者のパートナーとして、企業体質強化や改善支援、補助金申請支援等を行うとともに、各種施策普及を図ることができた。	総合評価	A	事業実施側の自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	個人に対する経営支援の充実および強化を図る。	○					
講習会等（集団・個別）	【集団】小規模事業者の経営に関する幅広い知識の習得又、実務能力、環境変化への対応力の向上のため、各種の講習・講演会を実施する。 【個別】直面する様々な経営課題に対し、マンツーマンで専門家による必要な助言、指導を行う。	【集団（講習講演会等）】 実績：23回実施 受講者総数：265人 【個別（個別相談等）】 実績：77回開催 利用者数：47人	小規模事業者等	実施回数（集団） (達成度 82.1%)	実施回数（個別） (達成度 128.3%)	経営改善、技術等習得、経営者としての資質向上など、経営環境変化に柔軟に対応できるよう、専門家からの助言、指導が図られた。	総合評価	B	事業実施側の自己評価 B 目標達成度 A	事業者への調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	講習会は事業者ニーズを把握し、より具体的な内容と相応しい講師を選定し開催する。個別指導は、他支援機関との連携を図り、ワンストップ体制を強化する。	○					
記帳継続指導	小規模事業者の自主記帳能力を高めるため、日々の記帳から決算、申告までの一貫した「記帳継続指導」を実施する。	記帳指導員（委嘱税理士）による記帳指導を実施する。 指導対象小規模事業者数：14件 指導日数：73日 指導延回数：137件	小規模事業者等	指導事業者数 (達成度 100.0%)	指導事業者数 (達成度 %)	経営に必要な経理・税務知識の習得、および自主記帳能力の向上が図られた。	総合評価	A	事業実施側の自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果 A 必要性 B	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	利用者の自主記帳の能力向上を高める。	○					

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

団体名： 豊川商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考					
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価				今後の展開・改善点等		
				目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	総合評価	実施評価	調査結果	必要性		目標①	目標②	改善点		
若手後継者等育成事業	<p>【資質向上】</p> <p>豊川商工会議所青年部・女性の会員の事業所が、未だ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症により厳しい環境の中で、個々の事業所の経営を支援・継続させるため、新事業展開や販路開拓・拡大、自身の資質向上を目指すことを目的とする。</p> <p>(1) 青年部資質向上支援事業 経営の持続的発展、自身の資質向上をテーマに、各業界・分野の先進的経営者やコンサルタント等を講師に招いてセミナーを開催する。</p> <p>(2) 女性会資質向上支援事業 女性の視点から、自身の資質向上や、事業所の経営発展・継続などを目的に、女性経営者等を講師に招き、セミナーを開催する。</p> <p>(3) 青年部次世代先導者育成事業 資質向上に関して、同じ経営者・指導者同士で先進事例に学ぶことが重要である。そこで30,000人を超える会員が所属する日本商工会議所青年部のネットワークを活用し、地域外の若手後継者と交流を深めて指導者としての見識を広げるため「全国大会（令和4年度開催地：秋田県秋田市）」へ参加する。</p> <p>(4) 女性会次世代先導者育成事業（女性会「全国大会」への参加） 全国商工会議所女性会連合会は、417商工会議所・21,000人の会員で構成され、協調・包容力、忍耐力、そして育むといった「女性の特質」を活かし、活力ある日本のため「行動する女性会」として社会に貢献する活動を行っている。目まぐるしく変わる社会の現状をよらえながら、同じ経営者同士での情報交換や各地の事例を学び、経営の発展・継続させるため、全国商工会議所女性会連合会が主催する「全国大会（令和4年度開催地：福島県郡山市）」へ参加する。</p> <p>【事業承継】 事業承継は重要かつ喫緊の課題で、これまで主に現代表者を対象に事業承継支援を目的としてきたが、後継者（候補）も対象とした支援を考えていく必要がある。そこで「後継者」や「後継者候補」、あるいは明確な「候補者」とは言えないが、将来自分が会社経営を志している人、あるいは新規開業を志している人も対象として、広義の「事業承継」、例えば第三者が事業を引き継ぎ、起業する方法など、新たな経営者・起業家支援を行っていくことで、事業が引継がれることを目的とする。事業承継セミナーⅠ・Ⅱ Ⅰ. 事業承継の専門家および実務承継者を講師としたセミナー Ⅱ. 事業承継をきっかけに業績拡大を目指すセミナー</p>	<p>【資質向上】</p> <p>(1) 青年部資質向上支援事業 セミナー：1回 40名</p> <p>(2) 女性会資質向上支援事業 セミナー：1回 41名</p> <p>計2回 81名</p> <p>(3) 青年部次世代先導者育成事業 全国大会：1回 3名</p> <p>(4) 女性会次世代先導者育成事業 全国大会：1回 3名</p> <p>計2回 6名</p> <p>【事業承継】 事業承継セミナー：1回目 76名、2回目58名</p> <p>計2回 134名</p>	指 標	指 標	得られた効果	ABCD評価				今後の展開・改善点等		○							
(達成度 168.8%)			(達成度 446.7%)			総合評価	A	事業実施評価	B	調査結果	B		現行どおり	現行どおり					
48	実績値	81	目標値	30	実績値	134	目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②									
目標値			目標値			総合評価	A	調査結果	A	現行どおり	現行どおり								

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊川商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考							
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等						
				指標	来場者数 (達成度 0.0 %)		指標	実績値		満足度	補足	目標①	目標②	目標①		目標②						
地域振興祭事業	読客等の消費による経済効果と魅力あるまちづくりを目指し、「おいでん祭」を開催する。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「おいでん祭」は中止。	地域住民並びに他地域の市民、商業・観光事業者等	指標	170,000	実績値	0	指標		実績値		新型コロナウイルス感染症拡大のため、祭りの開催ができなかった。	総合評価	C	事業評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	令和4年度も、新型コロナウイルスの影響により、祭りが中止となりました。令和5年度は開催予定。当地域の事業者のPRに加え、他地域からの観光客等の消費による経済効果をも促す取り組みを実施していく。	○
産業活性化事業	【とよかわ創業・起業支援ネットワーク事業】創業及び中小企業支援に関する情報の共有を行い、支援を必要とする創業者に対して適切な支援を行う。創業に必要な基礎知識の習得からビジネスプランの作成(演習)に取り組むなど、実際の創業に結びつく研修(創業塾)を実施する。 【地域ブランド創出事業】豊川市の強みを活かし、農協等と連携し、農工商連携推進のため、地域資源を活用した「とよかわフラワープロジェクト」を継続的に実施する。 【商工技術等普及促進事業】簿記、珠算検定等商工技術の向上に資する講習会や検定の情報提供・運営等を行う。 【観光振興事業】地域の魅力発掘、他地域との差別化、情報発信力向上のため、豊川市観光協会等と連携した各種事業、スポーツ振興を通じての観光振興事業諸会議等へ参画する。 【豊川ものづくり研究グループ支援】地域のものづくり企業の競争力向上、並びに将来的な「自社ブランド製品」開発に向けたビジネスモデルの構築を目指すための相互研修の場とする。本事業を通して、当地域のものづくり振興、「豊川ブランド」の構築、経営者の意識向上、並びに後継者育成を図る。	【とよかわ創業・起業支援ネットワーク事業】創業塾 受講者：実29名(延べ：163名) 創業・経営支援ディスカッションイベント 10/28 参加者：19名 【地域ブランド創出事業】会議等出席 実績：8回 【商工技術等普及促進事業】検定開催数 実績：52回 【観光振興事業】会議等出席 実績：2回 【豊川ものづくり研究グループ支援】参加企業：21社 実績：展活セミナー2回：4名 「メッセナゴヤ2022」共同出展：4社参加	創業を検討または予定している者、小規模事業者等	指標	創業塾受講者数 (達成度 145.0 %)		指標	実績値			創業支援として、行政、市内4商工会、日本政策金融公庫、地元信用金庫と連携し、創業塾、創業イベントを開催し、あわせて個別相談にも複数回対応することにより、創業への自信を持たせることと創業へ結び付けることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	創業・起業支援ネットワークを推進し、創業塾の継続と、創業者への個別支援の強化を図る。また地域活性化に向けた事業として、地域ブランド創出の推進や観光振興事業など、様々な取り組みを実施していく。	○	
				目標数値	20	実績値	29	目標数値		実績値						目標達成度	必要性			実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値		実績値										実施方法①	実施方法②	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊川商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考					
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価				今後の展開・改善点等				
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度		自己評価	満足度	補足		目標①	目標②			
商店街等・街づくり事業	【商店街等活性化事業】商店街活性化を目的に資料提供、アドバイス、支援協力する。 【大規模商業施設出店事業】大型店の出店予定に合わせ、地元商業者支援の為、影響調査の実施と報告、共存共栄方法の模索等支援協力する。また大規模商業施設内へのテナント出店に関する調査・研究を実施する。 【地域商業強化推進事業】強い商業者を育成するためのセミナー等を実施する。	会議等出席 実績：10回	商店街組合員、商業事業者	指標	会議等出席 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	商店街組合、組合員・会議所・行政・観光協会との連携により、各種イベントを開催し、相乗効果を狙い、街中への居住促進、商業等の活性化が図られた。	総合評価	A	事業評価の 実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	商業者に対し、自発的に取り組みを行うよう動機付けを継続的に行う。	
調査・広報事業	【調査】今後の事業活動に反映するため、企業の景況動向調査を実施する。 【広報】諸施策・各種事業の普及周知を図るため、会報「メセナ」、ホームページなどに掲載する。 【NEWS RELEASE】会議所事業、会員事業所新商品開発などの発信	【景況動向調査】市内任意抽出企業を対象に四半期ごとに実施。 【広報事業】月報メセナを毎月15日に発行。HP随時更新。調査広報実施回数 実績：40回	小規模事業者等	指標	調査広報等実施回数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	景況調査を定期的に行うことにより、地域内企業の経営状況を把握するとともに、そのニーズに対し、タイムリーな支援策を実施するとともに、域内小規模事業者の情報発信を図ることができた。	総合評価	A	事業評価の 実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標②	景況調査等の回収率向上およびタイムリーな情報発信に努める。	○

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊川商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考											
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等									
				参加企業数 (達成度 222.0 %)	実績数値	111	目標数値	実績数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果		満足度	補足	目標①	目標②							
雇用促進事業	企業の存続・維持に欠かせない人材の確保を図るため、求人企業情報の把握、企業・求職者・学生等に対する支援、就職面接会・合同企業説明会等の開催、関係セミナーや交流会の開催、情報誌の発行を行う。	合同企業説明会参加企業数：111社	求人企業（小規模事業者等）・求職者・学生等/小規模事業者等	指標	50	実績数値	111	指標				学生に対し、地元企業への就職を促すため、各種支援を実施することにより、企業情報の発信と求人情報の発信をすることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	地元企業の人材確保を促すため、就職支援の充実と広域的な連携事業を通じ、職業観の育成と地元事業への就職促進を図る。		
経営強化事業	<p>【新型コロナウイルス対策事業】未だ収束が見えない新型コロナウイルス感染症への対策として、国・県からの給付金・協力金の申請支援を継続的に支援する。また専門家の派遣・相談会等により、各種補助金の申請支援を実施する。</p> <p>【専門家等活用促進事業】専門知識を有する専門家等による人材バンクを構築し、経営課題の解決に取り組む事業者に派遣し、経営基盤の強化に向けた支援を図る。</p> <p>【ビジネスセミナー等開催事業】各事業者が必要とする情報、手法等を迅速に提供するため、商工会議所・法人会等主催による経済政治等のセミナーを開催する。</p> <p>【受注開拓・取引商談会】受注拡大を図る発注・受注企業との商談会、新規取引先等の開拓チャンスを提供する交流会・商談会への参加を促す。</p> <p>【産学官連携交流事業】新製品・経営革新につながる産学連携促進事業の推進、新事業創出を図るネットワーク形成事業「東三河産業創出協議会」等への参画。</p> <p>【経営革新等支援事業】認定支援機関として、企業の抱える課題解決に向けて、経営革新等計画書、持続化補助申請書の作成指導、経営情報や専門家の紹介、派遣などの経営革新等支援事業を展開する。</p> <p>【人材育成プロジェクト事業】専門性や独自性をもった教育や研究が行われている大学と専門性高いセミナー等を開催している商工会議所・商工会とが連携し人材育成のシステムに取組む。</p> <p>【事業継続力強化支援事業】自然災害等による事業活動の影響を軽減することを目標とする事業継続計画の立案に対し支援協力する。</p> <p>【IT化支援事業】人手不足、従業員の高齢化、作業効率向上等、今後、限られた人員で今まで以上の成果を上げる必要があり、その実現のためオートメーション化をはかる最新技術等を紹介し、導入に対する支援を実施する。</p>	<p>【新型コロナウイルス対策事業】①新相談窓口強化 経営相談 32日99名 ②事業復活支援金申請サポート 77件 ③プレミアム付商品券発行事業受託 ④新型コロナウイルスワクチン接種 3,176名接種</p> <p>【専門家等活用促進事業】専門家：54名 利用実績：25回</p> <p>【ビジネスセミナー等開催事業】実績：16回 362名参加</p> <p>【受注開拓・取引商談会】「アライアンスパートナー発掘市」「メッセナゴヤ2022」「東京インターナショナルギフトショー」「地域の絆2022情報交換・商談会」「地域商談会（三河・知多会場）」参加実績：42社</p> <p>【産学官連携交流事業】会議等出席 実績：13回</p> <p>【経営革新等支援事業】小規模事業者持続化補助金申請：29件、事業再構築補助金申請：4件、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金申請：2件、経営革新承認：9社、経営革新計画・経営計画書作成指導件数：59社</p> <p>【人材育成プロジェクト事業】会議等出席 実績：10回</p> <p>【事業継続力強化支援事業】認定支援企業数：0社</p> <p>【IT化支援事業】ITセミナー：1回 22名</p>	<p>【新型コロナウイルス対策事業】①新相談窓口強化 経営相談 32日99名 ②事業復活支援金申請サポート 77件 ③プレミアム付商品券発行事業受託 ④新型コロナウイルスワクチン接種 3,176名接種</p> <p>【専門家等活用促進事業】専門家：54名 利用実績：25回</p> <p>【ビジネスセミナー等開催事業】実績：16回 362名参加</p> <p>【受注開拓・取引商談会】「アライアンスパートナー発掘市」「メッセナゴヤ2022」「東京インターナショナルギフトショー」「地域の絆2022情報交換・商談会」「地域商談会（三河・知多会場）」参加実績：42社</p> <p>【産学官連携交流事業】会議等出席 実績：13回</p> <p>【経営革新等支援事業】小規模事業者持続化補助金申請：29件、事業再構築補助金申請：4件、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金申請：2件、経営革新承認：9社、経営革新計画・経営計画書作成指導件数：59社</p> <p>【人材育成プロジェクト事業】会議等出席 実績：10回</p> <p>【事業継続力強化支援事業】認定支援企業数：0社</p> <p>【IT化支援事業】ITセミナー：1回 22名</p>	小規模事業者等	指標	10	実績数値	25	指標				・小規模事業者が求める個別の課題に対し、会員である専門家を派遣することにより、迅速かつ的確に課題解決を図ることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性	満足度	補足	目標①	目標②	専門人材活用事業の利用促進と事業の充実強化を図る。産学連携にあっては、次世代産業の展開支援に努め、関係支援機関との連携を強化する。また補助金申請に関わる経営計画の策定支援など、企業の経営力強化につながる事業を継続的に実施する。	○

* 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊川商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等		備考	
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				目標①		目標②
				指標	達成度	数値	指標	達成度	数値	内容	総合評価	事業評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②		
部会・委員会事業	【部会・委員会事業】小規模事業者の直面する問題等に、よきめ細かく対応するため、商工会議所会員で組織する9部会、8委員会において、小規模事業者の直面する問題等をテーマに勉強会、講習会、情報交換、交流会、親睦会などを実施する。 【小規模企業活性化委員会】各種事業別団体で構成する「小規模企業活性化委員会」において、業界との情報交換、各種経営改善普及事業の普及、相談者の紹介・斡旋を実施し、経営指導員のみではカバーできない小規模事業者への事業周知、経営指導を図る。	【部会・委員会事業】部会勉強会、交流会、視察研修：32回開催。委員会会議、勉強会等：14回開催。計46回 ※中小企業相談所所属職員分のみ（部会9、委員会8） 【小規模企業活性化委員会】小規模事業活性化委員会：3回開催。	小規模事業者等	指標	部会・委員会の開催数 (達成度 92.0 %)	指標	(達成度 %)	業種別・問題別に講習会、勉強会を開催し、随時事業者が求める情報を提供することができた。あわせて、会議所が音頭をとることにより、業界全体の代弁者となることができた。 小規模企業活性化委員会を通して、タイムリーな話題の提供や、業界の現状把握をすることができ、以降の事業活動に活かすことができた。	総合評価	B	事業評価	自己評価	B	満足度	B	補足	目標①	目標②	各業界を取り巻く環境、課題の把握に努め、ニーズに合った諸会議や事業の展開を図り、業界との連携強化に努める。
50	実績数値	46	指標数値		実績数値					B	B	必要性	B	現行どおり	実施方法①	実施方法②			
福利厚生事業	中小・小規模事業者の労働者の健康確保対策の充実強化を図り、安定した企業経営の確立を目的に企業を巡回し、定期・特殊健康診断を実施する。また、生活習慣病の早期発見を目的に生活習慣病健診・ガン健診・女性限定の健診・脳ドック健診の実施。労働者の福利厚生の充実向上を図る優良従業員表彰を実施する。	【巡回定期健康診断等】巡回定期健康診断（労働安全衛生法に基づく健診）：174社、2,186名受診。 同2次：5社、8名受診。 巡回特殊健診（特定作業従事業務）：11社、61名受診。 生活習慣病健診・がん検診一般：20社、48名受診。 女性限定：29社、61名受診。 脳ドック健診：13社、21名受診 計252社 2,385名受診 優良従業員表彰：27社、117名 【新型コロナウイルスワクチン接種】 接種者：3,176人	小規模企業労働者・事業主・女性経営従事者等	指標	受診企業数 (達成度 109.6 %)	指標	(達成度 %)	健康経営が叫ばれる昨今、従業員の健康管理の充実を図る機会を設けるとともに、疾病の早期発見、早期治療への企業の取り組みを促す機会を図れた。 また新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施し、事業主や従業員への早期接種促進を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	A	満足度	A	補足	目標①	目標②	従業員の福利厚生のニーズを把握し、安定した企業経営の確立、支援を図る。 各種制度の改正内容やメリットの周知を図る。
230	実績数値	252	指標数値		実績数値					A	A	必要性	A	現行どおり	実施方法①	実施方法②			
労働保険事業	国から労働保険事務組合として認可を受け、事業主に代わって各種届出等労働保険の事務を処理し、事務負担の軽減を図る。併せて、中小・小規模事業者の労働保険適用の促進を図る。	事業所や雇用保険被保険者に変更が発生した段階で、各委託事業主より連絡を受け、その都度加入・喪失・変更・脱退などの処理を実施。12社新規受託。	小規模事業者等	指標	新規委託事業所数 (達成度 150.0 %)	指標	(達成度 %)	事業主による、労働保険事務の軽減、労働保険料の分割納付、労災保険の特別加入受付など、中小・小規模事業者の事務効率化と福利厚生の充実が図られた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	A	満足度	A	補足	目標①	目標②	労働保険の未適用事業所の把握と適用促進を図る。
8	実績数値	12	指標数値		実績数値					A	A	必要性	A	現行どおり	実施方法①	実施方法②			
青色申告会・法人会事業	地域内の小規模事業者を主とする個人事業主又は、法人事業者の正しい税知識の習得、納税意識の向上、事業の健全な発展に向けて、セミナー等研修事業、情報提供事業等を実施する。	年末調整相談会2回、決算確定申告相談会10回実施 法人会・青色申告会関連事業2事業を実施 計14回	小規模事業者等	指標	研修事業等回数 (達成度 140.0 %)	指標	(達成度 %)	企業の複雑な税制の勉強と、正しい決算・申告納付を促すための支援を実施することができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	A	満足度	A	補足	目標①	目標②	事業の見直しを含め、関係団体の事業所が求めるニーズの把握に努め、タイムリーな事業企画と活性化を支援する。
10	実績数値	14	指標数値		実績数値					A	A	必要性	A	現行どおり	実施方法①	実施方法②			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊川商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考							
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価				今後の展開・改善点等						
産業団体事業	【豊川鉄工会】会員事業の発展並びに親睦を図り、地域産業の振興を目的とした各種事業を実施する。 【珠算連盟】商工技術珠算の普及のため、日本珠算連盟豊川支部への支援を行う。	【鉄工会】 JIS溶接技能検定：1回5名 福祉事業：1回 総会・役員会等：3回 計5回 【珠算】 全国検定：3回 地方検定：12回 計345名受験 そろばんコンクール：1回50名参加 他、18名の優良生徒を表彰	小規模事業者等	指標	諸会議等開催数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			【鉄工会】 基盤技術の高度化や活動の充実強化が図られた。 【珠算】 珠算連盟の活動の充実強化が図られた。	総合評価 A	事業実施側の 目標達成度 A	自己評価	A	事業者への 調査結果 満足度 B 必要性 B	補足	目標①	目標②	関係団体の事業所が求めるニーズの把握に努め、タイムリーな事業企画と団体の活性化を支援する。
				目標数値	5	実績数値	5	目標数値	実績数値	目標達成度	現行どおり				実施方法①	実施方法②					
				目標数値	5	実績数値	5	目標数値	実績数値	目標達成度	現行どおり										

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。